

子どもハザードマップ 奥富地区 (こう水版)

あぶない場所はどこだろう？
どこにげればいいのか？

このマップには、大雨で入間川がそう水してはらんしたときや、がけくずれがおきそうなあぶない場所が書いてあります。奥富地区ではどんなさい害がひそんでいるかな？どんな危険(きけん)がひそんでいるかな？みんなで考えてみよう。

自分の家の場所を地図に書きこんでみよう。

あなたのひなん所は？

どんなところがあぶないか考えて書き出してみよう。

家からひなん所までのひなんけい路を考えてみよう。

自分の家からひなん所までのひなんけい路を書きこんでみよう。あぶないところを通らないようなルートで考えてみてね。

○入間川がはらんしたら？

このマップは大雨で入間川の水かさが増え、こう水が起きたときに、どれくらいのはんに、どれくらいの深さで水につかるのかをわけておいたよ。

予想される深さ	どうすればよいの？
1.0~2.0m未満の区い	建物の1階全体が水につかる深さです。1, 2階に住んでいる人は、家のまわりがしん水する前にひなんしておく必要があります。
0.5~1.0m未満の区い	建物の1階のゆかの上まで水につかる深さです。ひなんする必要がありますが、にげおくれた場合は、建物の2階以上にひなんしましょう。
0.5m未満の区い	建物の1階のゆかあたりまで水につかる深さです。ひなんするのが望ましいですが、建物の2階以上にひなんすることもかかろうです。

がけくずれはどんなところでおこるかな？奥富地区では、がけくずれのおこりやすいところはないけれど、右の狭山市全体図でさがしてみよう。

どしやさいがけいけいさい
土砂災害警戒区域では、大雨でがけくずれが起きるかのうせいがある。狭山市ではどんな場所にあるだろうか？

○○と○○のあいだ

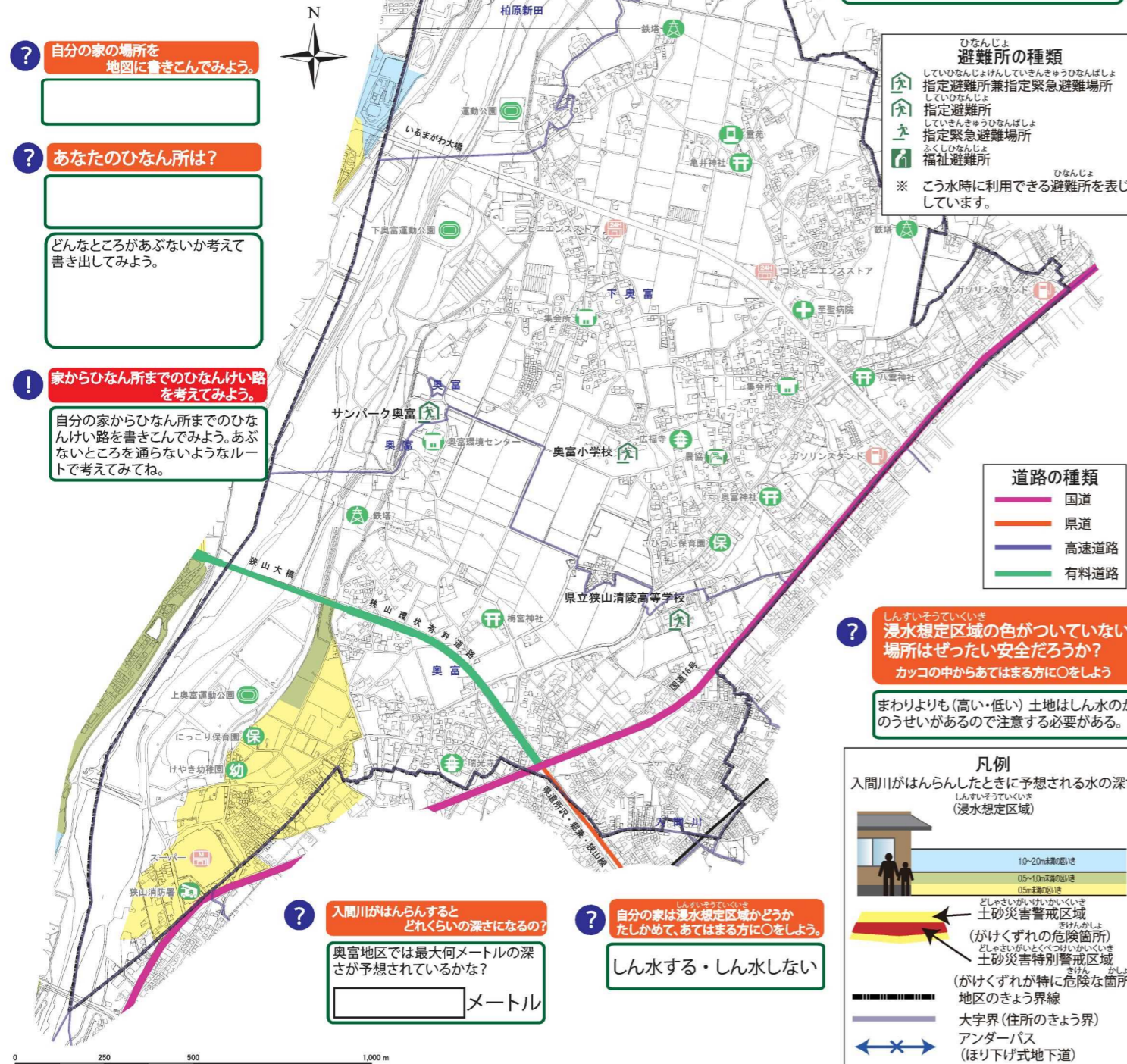
ひなんじよ
避難所の種類
してひなんじよけいけいさい
指定避難所兼指定緊急避難場所
してひなんじよ
指定避難所
してひなんじよ
指定緊急避難場所
ふくひなんじよ
福祉避難所
ひなんじよ
※ こう水時に利用できる避難所を表しています。

道路の種類
— 国道
— 県道
— 高速道路
— 有料道路

しんすいそうていけいさい
浸水想定区域の色がついていない場所はぜったい安全だろうか？
カッコの中からあてはまる方に○をしよう

まわりよりも(高い・低い)土地はしん水のかのうせいがあるので注意する必要がある。

凡例
入間川がはらんしたときに予想される水の深さ
しんすいそうていけいさい
(浸水想定区域)
1.0~2.0m未満の区い
0.5~1.0m未満の区い
0.5m未満の区い
どしやさいがけいけいさい
土砂災害警戒区域
(がけくずれの危険箇所)
どしやさいがけいけいさい
土砂災害特別警戒区域
(がけくずれが特に危険な箇所)
地区のきょう界線
— 大字界(住所のきょう界)
— アンダーパス
— (ほり下げ式)地下道



しん水するはんい

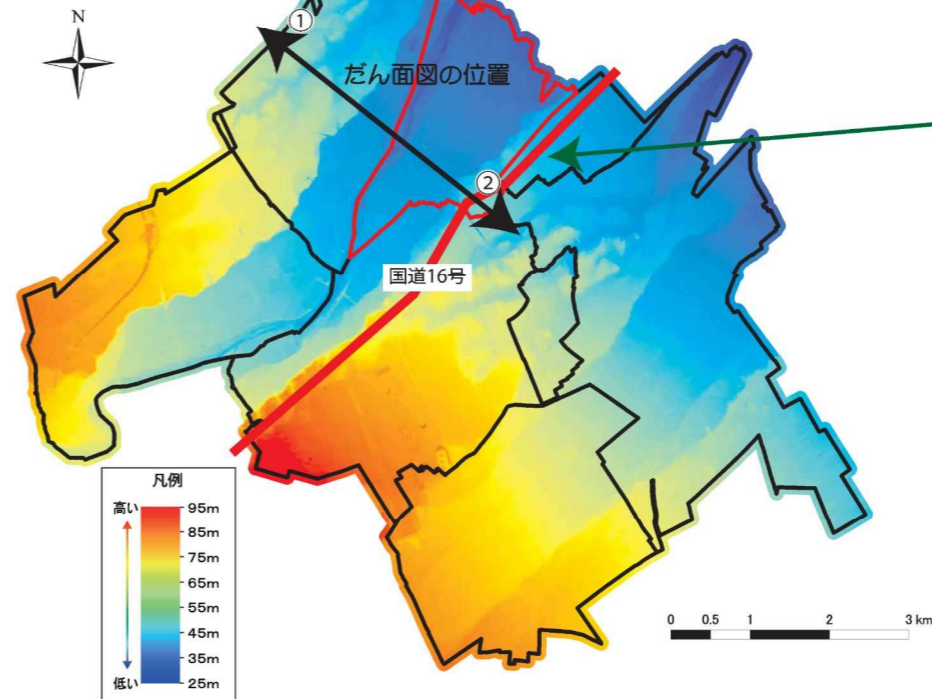
右の地図は、狭山市で入間川がはらんしたときに、どれくらいのはんに水につかるか、色を付けてしめたものだ。市内のどのあたりが、こう水の危険(きけん)があるだろうか。どんな標高、どんな地形の場所に色が付いているかな？

川がはらんすると水につかる場所は？

狭山市ではどんなところが川のはらんによって、水につかるだろうか？狭山市の標高や地形とくらべてみよう。

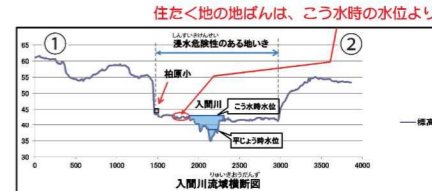
狭山市の標高

狭山市の地形は大きく台地と川そいの平野に分けることができます。みんなの住んでいるところの土地の高さは何メートルくらいかな？青いところは低い土地、赤いところは高い土地を表しているよ。



国道16号はどんなところを走っているかな？

国道16号はさい書時に緊急車両(消防車や救急車、パトカーなど)がゆう先的に通れるようになっている。どんなところを、走っているかな？標高の地図と地形の地図を見て、記入してみよう。



住むく地の地ばんは、こう水時の水位より低い

狭山市の地形

入間川がはらんして水につかるはんいと、狭山市の地形をくらべてみよう。どんな地形のところ、水につかりやすいかな？

はい色の部分は人が住むために土をもったり、地面をけずったりしてきた土地なんだ。

入間川が作った平野

このエリアは入間川が運んできた土砂(どしや)によってできた平野なんだ。入間川はその昔、この平野をじゅうおうむじんに流れていたよ。そう、もともと、この部分は○○だったんだ！

この部分は○○だった！

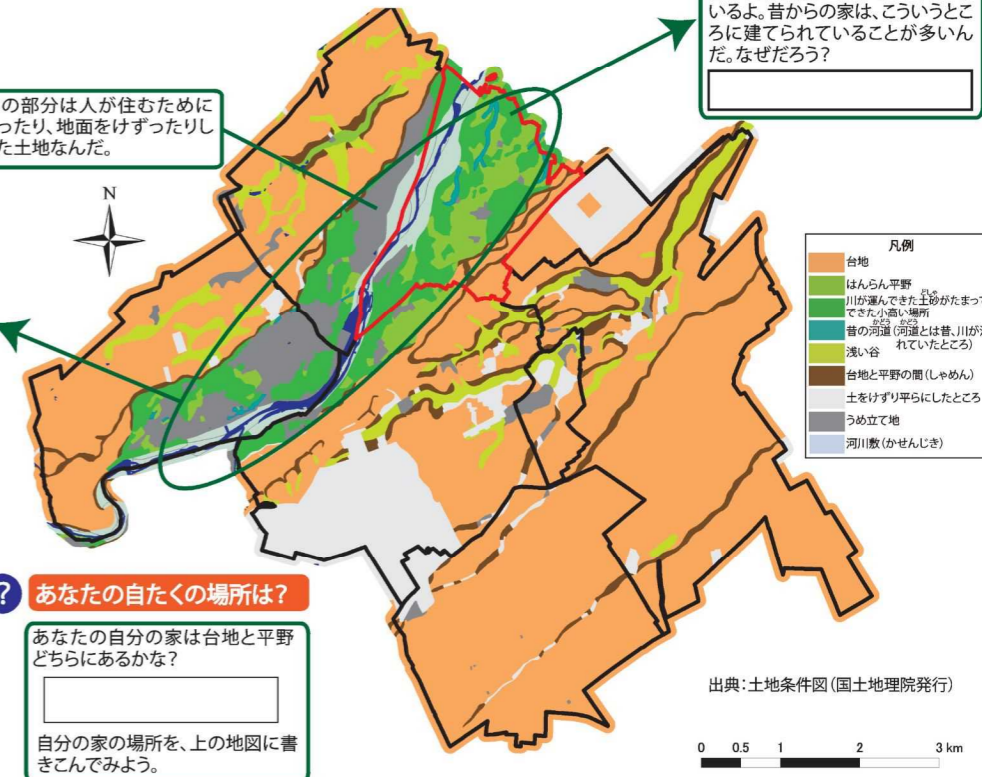
まとめ

大雨がふると、川の水かさが増え、川がはらんするかもしれません。それは、なぜ、川ははらんするのでしょうか？ヒントは狭山市の地形の成り立ちにかくされています。右の地図で「昔の河道(かどう)」や「はらん平野」などのらんがあるのに気づきましたか？今では、ていぼうが作られて、川が通る場所が変わることはありませんが、昔の入間川は色々な場所を流れ、土砂(どしや)をけずったり、土砂(どしや)がたまったりして、低い所、高い所ができました。もしも明日、入間川がはらんしたら・・・どこが危険(きけん)でしょう？どこにげたら安全でしょう？このマップを見て、みんなで考えてみてください。

あなたの自たくの場所は？

あなたの自分の家は台地と平野どちらにあるかな？

自分の家の場所を、上の地図に書きこんでみよう。



凡例
— 台地
— はらん平野
— 川が運んできた土砂がたまってきた低い場所
— 昔の河道(河川は昔、川が流れていたところ)
— 浅い谷
— 台地と平野の境(しやめん)
— 土をけずり平らにしたところ
— うめ立て地
— 河川敷(かせんじき)

出典：土地条件図(国土地理院発行)

